

## 教育委員会

# 執行状況と事業の点検・評価結果をお知らせします

### 【評価委員】

鹿島優（元茨城県教職員）、池内耕作（茨城キリスト教大学文学部長・教授）  
佐藤隆（茨城女子短期大学こども学科長・教授）



### 【点検・評価結果】

- 教育委員会会議の開催状況、協議、報告等：適正に執行されている
- 事業評価

拡充：教育振興大会事業、放課後子供教室事業、（一財）常陸大宮市スポーツ協会育成事業  
現行どおり：「確かな学力」育成プロジェクト事業、文化協会支援事業、歴史民俗資料収集保存事業

### 【自由意見】 拡充と評価された「放課後子供教室事業」

- ・放課後における子供たちの居場所の確保だけでなく、異年齢の子供たちや地域の方々と交流をもつことで子供たちの健全育成に効果が期待できる事業である。
- ・優先度の高い社会ニーズであり、教育目線と福祉目線で放課後事業を総合的に整理することが必要である。

※その他の意見等については、市ホームページをご覧ください。

## まちのできごと

### 10/14 宮城県蔵王町で常陸大宮市を PR ～15 蔵王町産業まつりに市ブースを出展

友好都市である宮城県蔵王町で開催された「第18回蔵王町産業まつり」に本市ブースを出展しました。イベントには2日間合計で約8,000人が訪れ、多くの方に常陸大宮市を知ってもらおうきっかけとなりました。

出展では、市の特産品などを販売したほか、常陸大宮観光大使や市マスコットキャラクターのひたまるがブースを盛り上げました。



▲市特産品や観光パンフレットを通して、常陸大宮市の魅力を蔵王町の人々に伝えました。

### 10/18 行政相談委員として14年にわたり活躍 石澤令子さんが総務大臣から表彰

14年にわたり、行政相談委員を勤めている石澤令子委員が行政相談委員総務大臣表彰を受けました。

行政相談委員は、市民からの意見を行政機関に通知したり、行政の仕組み・手続きに関する相談を受ける役割を担っています。不定期で行政相談会を実施していますので、困りごとや悩みごとがあればお気軽にご相談ください。



▲行政相談会の日程はこちらから



▲（右）石澤令子行政相談委員

10/21 御前山地域案内人が魅力を解説  
御前山ダム絶景ポイントハイキング

御前山・那珂川広域連携協議会主催の「紅葉の御前山ダム 絶景ポイントハイキング」を開催し、市内外から38人が参加しました。

イベントでは、ダム湖周辺の景色を楽しむ約2時間のハイキングコースを巡り、ハイキング中には、御前山地域案内人によるガイドやクイズ大会を行いました。参加者同士、交流しながら、和気あいあいと秋の御前山の景色を楽しみました。



▲見どころの一つである御前山ダム湖の見晴らしエリアで記念撮影しました。

10/22 県秋季マスターズ短水路大会  
市内在住 石塚惣司さんが優勝

茨城県秋季マスターズ短水路水泳競技大会の80歳以上男子25m自由形で市内在住の石塚惣司さんが見事優勝しました。

退職後、健康づくりのために水泳を始めたという石塚さん。続けるうちに、負けたくない気持ちが芽生えたといいます。「継続することが大事。25mだけを続けてきた」と話す石塚さんは、大会後、課題に感じたスタートを重点的に練習し、来年も優勝するため努力を重ねているとのこと。



▲石塚惣司さん

10/21 女性特有の健康課題について学ぶ  
女性の健康セミナー 開催

常陸大宮市文化センターロゼホールで「女性の健康セミナー」を開催しました。更年期などの女性特有の健康課題について女性ホルモンに焦点を当て、婦人科医の村瀬隆之医師にご講演いただきました。

また、薬剤師によるお薬相談や保健師による骨量測定、血管年齢測定など参加者が個別に専門家からアドバイスを受けられる「健康相談コーナー」も実施しました。



▲参加者は、更年期に起こりやすい症状や解決方法などを学びました。

10/22 きれいなまちをみんなでつくる  
市内一斉クリーン作戦

ごみのない清潔な住環境を整えることを目的に、市内一斉クリーン作戦を行い、市民約8,300人が参加しました。

クリーン作戦では、道路に落ちている空き缶やペットボトル、紙くずなどを回収し、合計2.8tにもなるごみを処分することができました。

今年度も、夏と秋の年2回、環境整備とポイ捨て防止の啓発活動として取り組みました。



▲緒川地域でゴミ拾いを行う様子

10/25 ~27 静ヒルズレディース森ビルカップ  
優勝者へ常陸大宮市特産品を贈呈

JLPGAステップ・アップ・ツアー2023シーズン第20戦「静ヒルズレディース森ビルカップ」にて、優勝した大須賀望選手に常陸大宮市長賞として瑞穂牛などの特産品詰め合わせを贈呈しました。

大会は、常陸大宮市と那珂市にまたがるゴルフ場「静ヒルズカントリークラブ」で開催され、大須賀選手は、静ヒルズを練習拠点としています。



▲表彰式では常陸大宮市教育部長（市長代理）が大須賀望選手へ市特産品詰め合わせを贈呈しました。

10/28 リーダーシップを養う  
子ども会幹部研修会

リーダーとして必要な知識や技能を習得し、自ら考えて行動し反省する姿勢を身につけることを目的に、子ども会幹部研修会を行いました。

研修では、茨城大学子どもふれあい隊、常陸大宮市高校生会の協力のもと、ウォークラリーやバーベキューなどを通して、リーダーとしての力を養いました。始めは緊張していた子供たちですが、他校の子供たちや高校生、大学生と交流しながら、楽しく研修を終えることができました。



▲やすらぎの里公園で開催した研修会には、各子ども会の4~6年生31名が参加しました。

10/27 山方地域の伝統行事を体験  
山方南小で「オカシマサマ」作り

山方地域で受け継がれる行事、「オカシマサマ」と呼ばれる人形作りを山方南小学校の子供たちが体験しました。この行事は、豊作を願って、麦わら人形を十文字などに立てる行事です。人形は、鹿島神宮の神が東北征伐に行く際に従った兵士を模したといわれており、「大助人形」と呼ばれることもあります。

近年、行事を行う地区も少なくなってしまいましたが、子供たちが地元の伝統的な季節の行事を知る貴重な機会となりました。



▲ナスのつばがついた篠竹の刀やトモロコシの葉の衣（今回は色紙で代用）が特徴的な人形を地元の人々と一緒に作りました。

11/1 ~30 女性への暴力や子供への虐待を考える  
パープル・オレンジリボン運動

「女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）」、「子ども虐待防止運動（オレンジリボン運動）」に一人でも多くの方々が関心を持ち、一人ひとりに何が出来るのか考えるきっかけとなるよう、市内18カ所で、パープルリボン・オレンジリボンの飾りつけを行いました。

今年は、市内の保育園・幼稚園・認定こども園にも取組を拡大し、子供たちにツリーやパネルをリボンで飾りつけてもらいました。



▲若草幼稚園で園児がパープルリボン・オレンジリボンを飾りつけました。

11/3 常陸大宮市 文化の日恒例イベント  
ふるさと祭りおおみやふれあい広場

ふるさと祭りおおみや第33回ふれあい広場が快晴の中、盛大に開催されました。ステージでは、市内保育園園児のよさこい踊りや和太鼓、アーティストによるライブが行われました。

会場には、約60のお店が並び、来場者は様々なグルメや出し物を楽しみました。今年も友好都市である秋田県大館市、宮城県蔵王町が出展し、出品した各市町の特産品は完売するほどの人気ぶりでした。

また、子ども会対抗縄跳び大会が行われ、参加した6チームが長縄8の字跳びで1分間に跳んだ回数を競いました。結果は、山方小支部山方連合チームが優勝、山方南小支部のぎくチームが準優勝、大賀小支部大賀子連チームが3位に輝きました。朝早くから練習に励んだ子供たちは、来場者が見守る中、練習の成果を発揮しました。



▲ステージでは、市内にある聖愛保育園、聖慈保育園の園児がよさこい踊りを披露しました。



▲それぞれの子ども会が連合チームをつくり、長縄跳びを通して、交流を深めました。

11/11 市内に眠る美術品や書物を一挙に公開  
～12 常陸大宮の集中曝涼～令和5年度常陸大宮市文化財公開～

「曝涼」とは、普段地域や所蔵者の元で保管されている美術品や書物を虫干しする日本の伝統的な行事です。昨年も公開した、国長の阿弥陀院、鷲子の善徳寺、下町の甲神社、高部の岡山家(養浩園・喜雨亭)、歴史民俗資料館、文書館に加え、今年は新たに石沢の常弘寺、上岩瀬の誕生寺、東野の法専寺を公開しました。来場者数は2,600人を超え、県外からも多くの方にお越しいただきました。普段は見ることでできない仏像彫刻や掛け軸、古文書などが公開され、常陸大宮市には多くの宝物があることを知っていただく機会になりました。

10月1日には、曝涼本番に向け、見どころや研究成果を紹介する「秋の文化財・歴史資料の曝涼・公開イベント」を開催しました。イベントの様子は市公式YouTubeチャンネルでアーカイブ動画を公開していますので、ぜひご覧ください。



▲イベント動画はこちらから



▲住職による文化財解説と法話の様子(常弘寺)



▲イベントでは、「特定非営利活動法人 美和の森」と「森と地域の調和を考える会」による講演などを行いました。

11/26 地域資源を活用した自然学習体験  
ツリークライミング体験会

地域資源を活用した自然学習体験プログラムとして、小・中学生を対象にツリークライミング体験会を開催しました。10月14日から11月26日までに道の駅常陸大宮～かわプラザ～とパークアルカディアで4回開催し、好評をいただきました。

参加者はインストラクターのサポートを受けながら専用のロープや安全保護具を利用して、木に登り、自然との一体感を味わう体験をしました。

参加者からは「木の上から鳥になったような景色を見ることができた」との感想がありました。



▲全身を使って、より木の高いところを目指す子供たち。「自然を生かした遊び」を体験しました。

スポーツ大会結果

茨城県中学校新人体育大会 市内中学校運動部が好成績

9月28日から10月28日にかけて開催された茨城県中学校新人体育大会で、市内中学校の4つの部が優秀な成績を収めました。

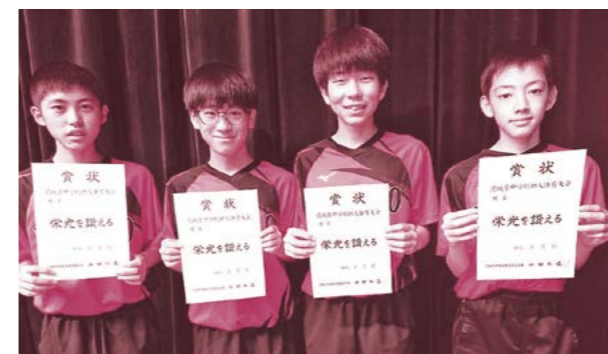
10月22日、24日には、大会を終えた選手たちが教育長を訪問し、大会結果の報告を行いました。教育長からは、「新型コロナウイルス感染症などの影響で練習が思うようにできなかった中で、優秀な成績をあげてくれたことを嬉しく思います。今回、優秀な成績を収めたことが、今後の様々な自信につながっていくことを期待しています」などの言葉がかけられました。



軟式野球の部 優勝  
大宮第二中学校野球部



卓球競技の部男子団体戦 優勝  
大宮中学校卓球部



卓球競技の部男子ダブルス 優勝・準優勝  
明峰中学校卓球部



ソフトボールの部 第3位  
大宮中学校ソフトボール部